

おわりに

最後まで読んでくださりありがとうございます。

ラグビーに少しでも興味を持っていただけたでどうか？

このルールブックは、府中市・調布市・三鷹市の三市が

ラガマルくんと協力して製作しました。

三市の地元にある東京スタジアム（味の素スタジアム）では、

2019年にラグビーワールドカップ、2020年には

東京オリンピックの7人制ラグビーが開催されます。

また、ラグビーの聖地と呼ばれる東京の秩父宮ラグビー場、

大阪の花園ラグビー場、埼玉の熊谷ラグビー場などでも、

東芝ブレイブルーパスやサントリーサンゴリアスをはじめ、

全国から16チームが参戦する国内最高峰のトップリーグが

毎年開催されています。このルールブックを持って、

ぜひラグビー場へ足を運んでみてください。

そしてラガマルくんに会ったら、声をかけてあげて

くださいね。

ラガマルくんのラグビールールブック

令和元年（2019年）5月発行

発行：府中市・調布市・三鷹市 ※本事業は多摩島しょ広域連携活動助成金を活用しています。

著者：今江正城

監修：大野均選手（東芝ブレイブルーパス）

イラスト：中村直人

協力：ラガマルくん（Twitter @ragamarukun）

印刷：凸版印刷株式会社

本誌掲載の記事、写真、イラストの無断複写、複製、転写を禁じます。

掲載しているルール等は、2019年現在のものです。





監修者：大野均選手

Hitoshi Ohno

1978年5月6日生まれ。トップリーグの東芝ブレイブルーパスに所属。

ラグビーワールドカップには2007年度、2011年度、2015年度に選出された。
日本代表キャップ98は歴代第一位。

写真提供 / 世界文化社



ラグビーはいろんな役割があります。スポーツが苦手な君にも必ず活躍できるポジションがあります。一度ラグビー場に来てみてください。ボールを持って人にぶつかれること、ボールを持たなくてチームのために貢献できること、ラグビーには他のスポーツにない魅力があふれています。僕も野球をしていたときはずっと補欠でした。ラグビーに出会い、ラグビーが自分を表現することを教えてくれました。

この本では、わかりやすくラグビーのルール、そして魅力を教えてくれます。今年、日本にはラグビーのワールドカップがやって来ます。味の素スタジアム近隣にも世界トップクラスの選手達がやって来ます。ぜひこの本でラグビーの知識をつけて、ラグビーワールドカップを楽しんでください。そして、本物に触れてラグビーに興味を持ち、ラグビーをやりたいと思ってくれたら、最高にうれしいです。